

阿児町志島にあるおじよか古墳は、九州系の石室を持ち、
多量の副葬品が出土した5世紀の古墳です。
講演とパネルディスカッションを通して、
おじよか古墳と5世紀の倭(日本)について考えます。

2017年11月4日(土)

13:00~17:00 [開場 12:30]

【会場】志摩市立図書館2階アートホール (志摩市阿児町神明1074-15)

※阿児アリーナ改修工事のため、阿児アリーナ裏駐車場と駐輪場が利用できません。
第2駐車場(文岡中学校交差点側)をご利用ください。

【講演】

重藤輝行(佐賀大学 教授)

「おじよか古墳の横穴式石室と九州」

橋本達也(鹿児島大学 教授)

「おじよか古墳の副葬品と被葬者像」

齋藤 努(国立歴史民俗博物館 教授)

「鉛同位体比からみた志摩地域出土青銅製品の
原料産地推定」

三好元樹(志摩市教育委員会事務局 技師)

「おじよか古墳と古墳時代の志摩」

【パネルディスカッション】

コーディネーター:土生田純之(専修大学 教授)

パネラー:重藤輝行、橋本達也、齋藤努、三好元樹



おじよか古墳発掘50年記念シンポジウム

5世紀の倭

おじよか古墳と



入場無料

主催:志摩市教育委員会

問い合わせ:生涯学習スポーツ課 TEL 0599-44-0339

